

「福祉作文」コンクール

つながりあふれる社会への道

日立市立豊浦中学校

三年

金成かなり

瞬也しゅんや

私は、福祉から想像されるものとしてボランティア活動と高齢者に対する福祉を考えます。

まず、ボランティア活動では、地域の人が道路のゴミを拾い、環境を良くする活動をしたり、貧しい国の人々に対して、経済や農業、工業での支援をしたりという印象があります。他にもボランティア活動はありますが、

全て自分以外の人達に対する優しい心を持つことで生まれてくる行動です。地域のために誰もが住み良い環境にしようと行動にうつしてくれている人達にとっても感謝することも大切なことだと思います。

次に高齢者に対する福祉については介護が思い浮かびます。高齢者の中では一人で何でもできる元気な人もいますが、しかし全てを支えなくてはならない介護もしくは誰かが一緒に同じ場所に居て、何かあれば支えてあげ

ないといけない人もいます。その中でも認知
 症について考えてみました。認知症という
 テレビのドキュメンタリーでよく放送されて
 います。テレビでは、認知症でも家族で前向
 きに暮らしている姿が映されています。もし
 かしたら本当に前向きなのかと疑問に思う人
 がいるかもしれません。しかし、そんなこと
 はありません。私は認知症の人を見たことが
 あります。いくら認知症でもその人の中には
 人格があり、とても前向きにひたむきに生き
 ています。その人は、記憶の中で大切な事を
 覚えていたり、笑顔を見せたり、元気な姿を
 見せようと頑張っています。私はその姿を見
 ていて、何か安心感を感じられました。たし
 かに介護はともたいへんだと思います。し
 かし、高齢者の中の介護を必要としている人
 ども、おしゃべりをしたりなど何か楽しい事
 を見つけ、日々を過ごしています。介護はそ
 のような事をサポートできるように細かなこ
 とに気づいてあげたりなど優しい心を持つて、

5

高齢者のために尽くすため、あるのではない
でしょうか。そういう意味でも高齢者の介護
はボランティア精神を持ちながら、民間の支
えと、公的援助も必要とし、全て合わせて良
い介護ができると思います。さらに、これら
は社会福祉というものにつながります。社会
福祉といわれて、どこと来る人は多くはない
と思います。社会福祉には他にも子育ての援
助もあります。社会的に弱い立場にある人へ
の公的な経済的援助やボランティアを通して

6

精神的に支えになり、自立をうながしていく
事が大切だと思います。この様な事から、様
々な立場で苦しい生活に置かれる人がいない
社会が実現できるようになるためには、人々
が皆、協力できる世の中が必要です。まず私
は、周りのことに気が付き、福祉を必要とし
ている人がいたら、率先して寄りそってあげ
られるように、自分自身の心に余裕を持てる
人でありたいと思います。